

Fujikura News

2015 No.406
5

エネルギー
情報通信

可視・近赤外用光ファイバカプラの ラインナップ充実

医療分野における診断(例えばOptical Coherent Tomography(OCT))や治療、工業分野における計測(センシング)など、多くの分野で光ファイバを適用した製品が開発され、それにともない、光ファイバ型部品に対する様々な要求が高まっています。

このような社会のニーズに応えるため、従来の光通信向け波長帯域から拡張し、可視光や近赤外光を分岐または合成可能な光ファイバカプラのラインナップを追加しました。光通信分野で培った当社の持つ高度な製造技術を生かし、高品質で高信頼性の製品を実現しています。

今後は、各種波長帯に対応した様々なタイプの光ファイバカプラをラインナップに加えていく予定です。

2015
5月

主な特長

1.高品質、高信頼性

- ・光通信分野で長年にわたり実績のある構造および製造方法を採用
- ・全導波路が光ファイバで構成されていることにより、優れた耐衝撃性や耐パワー性を実現

2.お客様のニーズに合わせた設計に対応

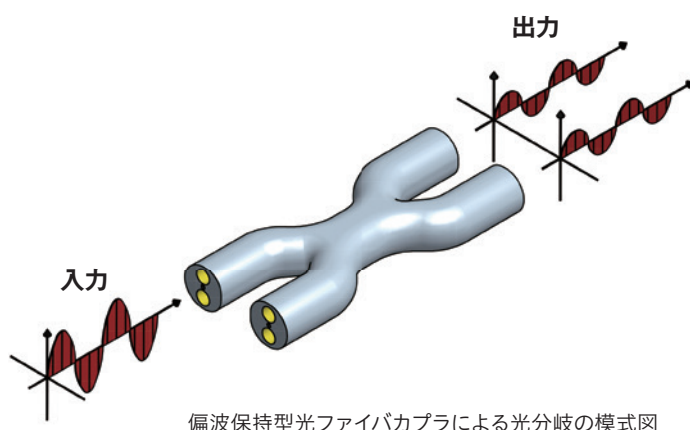
- ・波長帯、分岐比、偏波保持特性など、お客様のニーズに合わせた自由度の高い設計に対応
- ・他の自社製品と組み合わせたモジュールとしての提案にも対応

製品仕様例

項目	可視光	近赤外光	
中心波長	0.63 μm	0.85 μm	1.0 μm
分岐比	1～50%の範囲で選択可能		
偏波消光比*1	16～23 dB以上*2		
本体サイズ(長さ/直径)	50～75 mm/3 mm*2		

*1 偏波保持型光ファイバカプラの場合

*2 中心波長、分岐比、グレードにより仕様が異なります。



偏波保持型光ファイバカプラによる光分岐の模式図



光ファイバカプラ

ドロップ接続収容ケースの発売開始

当社は、FTTHなどで使用される光ドロップケーブルを接続するための小型のケースを製品化し、発売を開始しました。本製品は、光ドロップケーブル同士を接続する際に使用するものであり、融着接続や現場組立コネクタを使用した接続点の収容が可能となっています。

本製品を使用することにより、場所を選ばず、必要なところで、簡単に、光ドロップケーブルを接続することができるようになります。

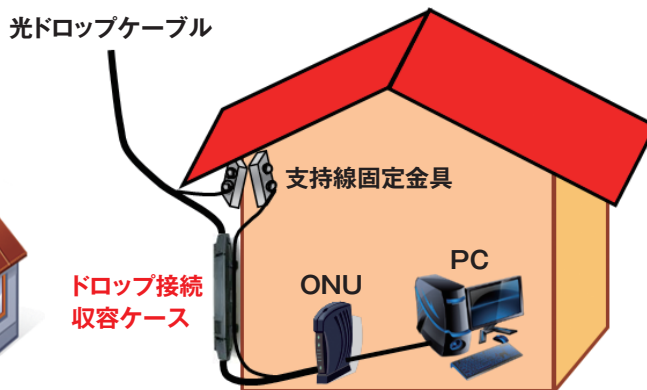
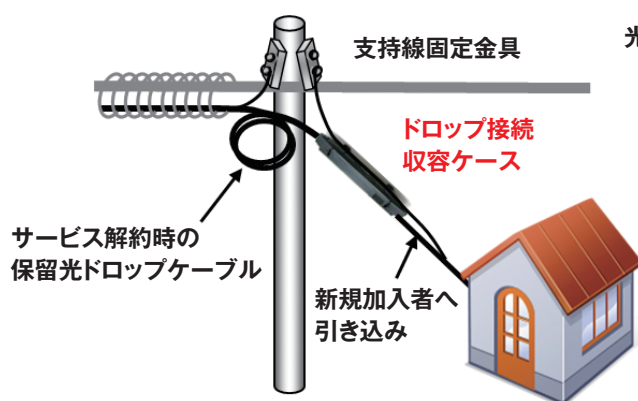
本製品は、光ドロップケーブルの保守（移設や補修など）にも威力を発揮することから、光ドロップケーブルを使用している通信事業者やケーブルテレビ事業者などへの拡販を進めていきます。

製品概要

品名	ドロップ接続収容ケース
サイズ	W176×H33×D24 (mm)
適応ケーブル	光ドロップケーブル(本体部) *インドアケーブルも可 2×3 mm、1.6×2 mm
接続形態(いずれか)	ドロップ融着 (1接続点、単心および2心) SCコネクタ(アダプタ別売) 外被把持スプライス
防水性能	IPX4相当(JIS C 0920)
販売単位	10個



ドロップ接続収容ケース



ドロップ接続収容ケースの使用例

JECA FAIR 2015(第63回電設工業展)

日時

2015年5月27日(水)～29日(金) 10:00～17:00
(初日 10:30～17:00, 最終日 10:00～16:30)

場所

東京ビッグサイト 西1, 2ホール(フジクラブース 1-078)

JECA FAIR 2015は、電気設備用機器、資材、工具などのメーカー、販売業者が一堂に会する電設業界における最大の展示会です。

今回は「電設技術が未来を創る～人を支えるスマート技術～」をテーマに掲げています。

当社は西日本電線(株)、(株)フジクラ・ダイヤケーブルと共同で出展し、太陽光発電・風力発電関連機材及び配線ケーブル、産業用電線・ケーブル、陸電コネクタや電気自動車用の充電コネクタ製品などの展示に加え、ケーブル型無線アンテナ「WBLCX」、光ファイバー融着接続機、心線対照器などの実演を行います。

皆様のご来場を心よりお待ちしております。



ケーブル型無線アンテナ「WBLCX」



急速充電コネクタ



単心融着機キット12Si



エネルギー・情報通信事業部 → mc-info@jp.fujikura.com

JPCA Show 2015

日時

2015年6月3日(水)～5日(金) 10:00～17:00

場所

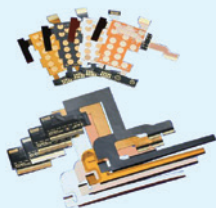
東京ビッグサイト 東5ホール(フジクラブース 5H-03)

東京ビッグサイトで開催されるJPCA Show 2015のプリント配線板技術展に出展します。

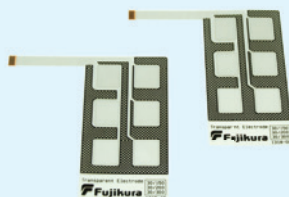
本展示会では、モバイル機器に多用されるフレキシブル基板(FPC)、メンブレン配線板、透明タッチキー、部品内蔵基板WABE Package®などの配線板関連製品や、高周波・高速伝送用ケーブル(高柔軟USB3.0ケーブルアセンブリ)等のエレクトロニクス分野で当社が持つ幅広い技術をご紹介します。

コネクタについては、特殊用途FPCコネクタや、フローティング基板間コネクタ、耐振動基板間コネクタ、産業用ネットワークコネクタをご紹介します。

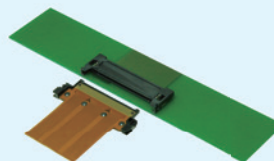
皆様のご来場を心よりお待ちしております。



薄型多層FPC



透明タッチキー



特殊用途FPCコネクタ



電子情報営業推進部 → askfpc@jp.fujikura.com

エネルギー
情報通信

レーザー学会産業賞「優秀賞」を受賞

4月22日から24日に開催されたレーザー学会主催展示会LASER EXPO2015において、当社の「4 kW出力連続波ファイバレーザーをはじめとするファイバレーザー製品群」が、一般社団法人レーザー学会の平成26年度レーザー学会産業賞「優秀賞」を受賞しました。

本賞は、これまで開発・実用化された製品・新技術において、レーザー・光関連産業を通じて社会の発展に貢献する優れたものに対し授与されるもので、なかでも技術・市場実績に優れたものに優秀賞が与えられます。パルスファイバレーザーを

はじめとする多くの市場投入実績と当社のファイバレーザー技術が高く評価され、栄誉ある本賞を受賞するに至りました。

当社は唯一の純国産ファイバレーザーマーカーとして、コア技術である光技術をいかし高品質かつ、高信頼性を備えた製品群を供給し続けることにより、今後とも市場の期待に応えていきます。



レーザー学会産業賞 優秀賞

Laser Industry Award for Excellent Product



新規事業推進センター → fiber_laser@jp.fujikura.com

Fujikura

株式会社フジクラ

〒135-8512 東京都江東区木場1-5-1

発行: 2015年5月 No.406 編集兼発行責任者: 細谷 英行

<http://www.fujikura.co.jp>

関西支店 TEL: 06-6364-0373
総合営業本部 TEL: 03-5606-1095
中部支店 TEL: 052-212-1880
東北ブロック TEL: 022-266-3344
九州ブロック TEL: 092-291-6126



ミックス
責任ある木質資源を
使用した紙
FSC® C017322



この印刷物は、適切に管理された森林の木材を利用したFSC®認証用紙を使用しています。
また、大豆油インキを包有した植物油インキと有害な廃液を排出しない水なし印刷を採用しています。



ユニバーサルデザイン(UD)の考えに基づき、
より多くの人に見やすく読み間違えにくい
デザインの文字を使用しています。